

第10回 一宮市地域公共交通会議

1. 日 時 平成25年5月30日(木) 午前10時00分から

2. 場 所 i-ビル3階 市民活動支援センター内 会議室

3. 出席者 ◎吉田 有夫、○加藤 博和、青木 隆子、葛谷 昭吾、近藤 太康、
今枝 一成、加藤 英代、鎌田 傳夫、長谷川仁美、森 利明、
長崎三千男、石川 敏、加藤 直樹、小栗 伸彦、長屋 光司、
安達 博、鈴木 隆史、金武 昌樹、安田 栄二、南 雅彦、
山田 悦代、伊藤 雅淑、寺沢 一成
(◎会長、○副会長)

4. 報道・傍聴 なし

5. 議事録

企画部次長

大変お待たせしました。ただ今より、第10回一宮市地域公共交通会議を開催させていただきます。

皆様方には、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。また、平素より市行政の推進にあたりまして、格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。私、本日の司会を担当させていただきます一宮市企画部次長の熊沢と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、一宮市公共交通計画に則った事業実施のなかで、i-バス「一宮コース」を計画で規定する「まちなか幹線」へのコース変更と、それに伴います「木曾川・北方コース」の変更のご協議をお願いしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

次に、事前にお送りしました資料のご確認をお願いします。一番上から

「第10回一宮市地域公共交通会議 議事次第」、

「第10回一宮市地域公共交通会議 委員名簿」、

「第10回一宮市地域公共交通会議 配席図」、

資料1 i-バス一宮コース変更(案)、

資料2 変更案ダイヤ

資料3 i-バス一宮コース新設停留所位置図・写真

資料4 平成24年度一宮コース停留所別利用状況

資料5 i-バス一宮コース変更に伴う尾西北コース、木曾川・北方コースの変更
について

資料6 iーバス木曾川・北方コース変更（案）

資料7 木曾川・北方コース運行時刻表

資料8 平成24年度尾西北コース停留所別利用状況・木曾川・北方コース停留所別利用状況

資料9 iーバス「一宮コース」を変更することに伴う運賃負担増の対策

資料10 名鉄バス「一宮・イオン木曾川線」【音羽】停留所移設（案）

報告資料 iーバス及び生活交通バス利用者数推移

iーバス時刻表

一宮市 幹線的バス路線図

一宮市 バス路線予定図（平成25年10月～）

一宮市公共交通計画 概要版

となっております。

加えまして、本日配布させていただきました資料としまして

尾西北コース運行時刻表（案）

名鉄バス「一宮・イオン木曾川線」チラシ

名鉄バス「一宮・イオン木曾川線」利用状況

一宮観光スタンプラリー発車チラシ

地域協働推進事業費補助金の創設について

となっております。よろしいでしょうか。

それでは、議題に移らせていただきます。この後の議事進行を会長さんをお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

会長

皆さん、こんにちは。本日は、先ほど事務局からありましたように、iーバス「一宮コース」を一宮市公共交通計画で規定する「まちなか幹線」へのコース変更と、それに伴う「木曾川・北方コース」の変更のご協議をお願いしたいということです。

本日の会議に先立ちまして、私と加藤副会長、市民委員の皆さん、加えて名鉄バスさんにもオブザーバーとして参加していただいた幹事会を2回開催して、コース変更の協議をして変更案をまとめてきました。本日は、その案を事務局から説明してもらい、改めて、この会議の場で協議を進めたいと思います。

また、変更案が国道155号線の大雄会病院前を通るルートでしたので、本日は、国土交通省名古屋国道事務所から委員さんとしてご出席いただいております。よろしくお

願います。

本日は、議題としてiバスの「一宮コース」と「木曾川・北方コース」の変更の協議を予定しておりますが、それぞれのコース変更が関連している点がありますので、議題の1と2を併せて協議したいと思います。

なお、「尾西北コース」についても相互に関連があります。直接議題にはあげてはありませんが、それを含めての話になってくると思われますのでよろしくお願いします。

それでは、事務局から、議題1 iバス一宮コースを「まちなか幹線」とする変更について、及び議題2 iバス木曾川・北方コースのコース変更 について説明してください。

事務局

《 変更案の説明 》

内容については資料のとおりでございますが、尾西北コースについては65分のまま運行してはどうかと考えております。

木曾川・北方コースと異なり、現在65分のコースを60分にするルートの設定が難しく、5分短縮するために大幅な変更をせざるを得ません。

今後、尾西北、尾西南、木曾川・北方の3コースについては、地域で支線としての新たなコース設定のための協議に入っていただくこととなりますので、今見直しを行ってもすぐにまた変更になります。短期間に2度も大きな変更をするよりは、その間は65分のまま運行したほうがよいのではないかとというのが事務局の考えです。

なお、本日お配りしました「尾西北コース運行時刻表（案）」については、コースに変更は加えないもののダイヤを全て10分遅くすることで、尾西北コース上から出発し午前中に市民病院へ行き午後帰宅する、といった利用者の利便性の向上をねらったものです。

会長

ただいま事務局から説明のありました「変更案」につきまして、まず警察及び道路管理者委員さんからご意見をいただきたいと思っております。初めに警察委員の南委員さん、お願いします。

南委員

コース変更の内容とコース変更に伴うバス停の設置位置については、本日のこの会議に先立ちまして、市と事前協議を行って済みして承しております。変更にあたっては市民の方のご理解得るようにすることと周知についての配慮をお願いしたいと思います。

す。

会長

ありがとうございます。次に、国道を管理している国土交通省名古屋国道事務所の金武委員さん、お願いします。

金武委員

今回のコース変更について当事務所としては問題はないと考えています。手続きに沿って申請をしていただければと思います。

会長

ありがとうございます。次に、県道を管理している愛知県一宮建設事務所維持管理課の安田委員さん、いかがですか。

安田委員

今回のコース変更について特に問題はないと考えています。道路占用の申請手続きを進めていただければと思います。

会長

ありがとうございました。

次に、市道を管理している市建設部維持課長の寺澤委員さん、いかがですか。

寺澤委員

変更ルートについては特に問題はないと思います。道路占用の手続きをお願いしたいと思います。

会長

ありがとうございました。それでは、委員の皆様、疑問点やご意見などございますか。

葛谷委員

尾西北、尾西南、木曾川・北方コースについては、今後、地域で新しいルートを協議していくということですが、どのような予定ですか。

事務局

まず、地域の代表の方にこちらからお声をかけさせていただいて、その後は地域の中で組織を作っていただき、その中でご協議いただきたいと思います。

葛谷委員

地域、というのは連区のことですか？

事務局

今のところそう考えています。

葛谷委員

地域づくり協議会の中で組織を作ることになりますか？

事務局

地域づくり協議会の中に置く、別に組織する、など、位置付けについてはそれぞれの地域のご事情にあわせていただければ、と考えています。こちらから、こうして下さいとお願いすることはありません。

コースやダイヤを決めていただくこともそうなのですが、運行開始後も地域でその路線を支えていただくことになります。そういった活動もやりやすい組織にさせていただきたいと思います。

葛谷委員

組織作りは日程的にはいつごろからの予定になりますか。

事務局

今回の、まちなか幹線＝i-バス一宮コースの決定をうけたらできるだけ早い時期にお願いをしていきたいと考えています。

会長

加藤委員さん、事業者としてのご意見はいかがですか。

加藤委員

先日、この会議に先立ち、幹事会でオブザーバーとして出席させていただきご説明しご理解もいただいたわけですが、60分運行にすることにより、毎時何分というダイヤになりますので、時刻表をほとんど意識せず利用できるなど、大変利便性が上がると考えています。

一時的に他の路線との連絡が難しくなる場所もありますが、やはり、まず幹線をしっかり作り、その上で路線間の接続についても今後地域でご協議いただくということで、今の進め方でよいと思います。

会長

バス協会の長崎委員、いかがでしょうか。

長崎委員

公共交通はネットワークとして利用していただくことで利便性が促進されていくと考えていますので、木曽川方面に2重に投資をする必要はないわけですし、路線を分けることについてはそうあるべきだと考えます。

また60分運行については利用する側からすると安心感がありますので、一宮、木曾

川・北方コースについてはいいのですが、尾西北コースについては乗り継ぎという面では少し不安要素ではあると思います。

運賃については、現在の名鉄バスの一乗車券は継続していくのか、今回のものと統一するのか、詰めていく必要があると思います。

鈴木委員

質問です。

障害者の方の料金については半額ということですが、小学生は大人の半分の金額ですけども、さらに半額にするということでもいいのですか。木曾川庁舎ーエコハウス間の特別料金は小学生50円になっていますが、その半額ということでしょうか。

また、現在回数券を運用していますが、1枚100円です。100円を下回る料金の利用者は回数券は使えなくなるということでもいいですか。

尾西北コースのダイヤを、市民病院へ行く利用者に焦点をあて10分遅らせるということですが、逆に例えば通学のために使っている利用者の利便性を損ねることにならないかと思うんですが検証されていますか。

市役所の庁舎が完成したあとの停留所について、平成26年4月以降となっており時期が明記されていません。これについて、また今後検討していくのか、今日決定するかどちらですか。

事務局

障害者の方の料金については、小学生についてもその料金の半額、木曾川庁舎ーエコハウス間の特別料金については30円でいくことになると思います。これは名鉄バスの取り扱いと同じになります。

加藤委員（名鉄バス）

100円未満は切り上げということでやっていますのでそうなると思います。

事務局

回数券は50円のもの等を新規に作る予定はありませんので、100円未満の利用については回数券以外でのお支払いで利用いただくことになります。

尾西北コースから乗り継ぎ状況については先日乗降調査を行いました。一宮コースへは午前中の乗り継ぎがほとんどで、そのうち半数近い方が市民病院へ向かわれています。逆に一宮コースから尾西北コースへの乗り継ぎはほとんどが午後になっています。通学のための利用者については問題ないと考えます。

市役所の庁舎が完成したあとの停留所については、平成26年4月1日に設置すると

いうことで本日ご承認をいただきたいと思います。

鎌田委員

以前からお願いしていました障害者割引について今回取り入れていただけることはありがたいと思っています。

一日乗車券についても半額の適用をしてもらえないでしょうか。

事務局

申し訳ありませんが一日乗車券については障害者の方の割引は考えていません。

会長

それではご意見も出尽くしたようですので、議題1、議題2につきましてどうでしょうか。合意していただけるということによろしいでしょうか。

一同

異議なし

会長

続きまして、議題3 名鉄バス「一宮・イオンモール線」音羽停留所の移設につきまして、事務局から説明してください。

事務局

《資料説明》

会長

ただ今事務局から説明がありましたように、「一宮・イオン木曾川線」の停留所を移設するということですが、ご意見ございますでしょうか。

会長

議題3 につきましても、合意していただくということによろしいでしょうか。

一同

異議なし

会長

続きまして、報告事項に入ります。事務局、お願いいたします。

事務局

《資料説明》

会長

一宮・イオン木曾川線は、一宮市公共交通計画の実施により、新しくできた路線ですので、皆でできることをして、利用者を増やしていきたい、と思います。

本年度から、国のバスに対する補助制度に、新しく、地域協働推進事業費補助金が創設されました。これについて、本日出席の鈴木委員さんにご説明をお願いしたいと思います。

鈴木委員

《資料説明》

会長

ありがとうございます。最後に、主宰者委員として、市企画部長の伊藤さん、何かありましたらお願いします。

伊藤委員

本日はお忙しい中お集まりいただき、また活発な議論をありがとうございました。

一宮市公共交通計画の実施につきましてはまだ始まったばかりでございます。市民の方にとって使いやすい公共交通を作り上げていきたいと考えておりますので、今後とも皆様のお力添えをいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

会長

それでは、本日は長時間に渡りまして、ご協議賜りまして、誠にありがとうございました。今後とも委員の皆様の一層のご協力をお願いいたしまして、本日の会議を閉会させていただきます。長時間、ありがとうございました。